

2019 年 1 月 1 日～2019 年 12 月 31 日の間に 当科において緊急放射線治療を受けられた方及びご家族の方へ

—「緊急放射線治療に関する全国調査」へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学放射線腫瘍学	講師	釋舎 竜司
研究分担者	川崎医科大学放射線腫瘍学	講師	渡邊 謙太
	川崎医科大学放射線腫瘍学	臨床助教	河田裕二郎
	川崎医科大学放射線腫瘍学	臨床助教	池田 尚生
	川崎医科大学放射線腫瘍学	教授	勝井 邦彰

1. 研究の概要

国内の緊急放射線治療の実態を把握して、データを作成します。さらにそのデータを基に全国のより多くの機関で安心・安全に緊急放射線治療を提供する体制を構築するための検討を行います。このデータを基に全国のより多くの機関で安心・安全に緊急放射線治療を提供する体制を構築するための提言を作成できます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2019 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日に川崎医科大学附属病院および共同研究機関で緊急放射線治療(紹介から 12 時間以内に初回治療を施行) を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2023 年 3 月 31 日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において緊急放射線治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに照射患者データベースから該当症例を抽出します。さらに照射記録、カルテからデータを抽出し、統計処理をおこないます。

4) 使用する情報の種類

情報：診療録情報(年齢・性別・診断名・紹介元・照射法・線量・照射回数・治療効果・副作用等)、検査データ等。なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんにおこなっていただくことはありません。

5) 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、個人が特定できないよう加工したうえで、既存情報の提供を行うのみの機関から山梨大学へメールにて提供されます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。この研究は以下の研究機関で実施します。

研究責任者

山梨大学医学部放射線医学講座 教授 大西洋

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学放射線腫瘍学実験室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてわかりにくくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年1月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学 放射線腫瘍学教室

氏名: 釋 竜司

電話: 086-462-1111 内線 25501 (平日: 9時00分～16時00分)

ファックス: 086-462-1199

E-mail: radoncol@med.kawasaki-m.ac.jp

< 研究組織 >

研究代表機関および共同研究機関

研究代表機関名・研究代表者: 山梨大学医学部放射線医学講座 教授 大西洋

研究代表機関名・分担者・連絡先: 山梨大学医学部放射線医学講座 講師 小宮山貴史

メールアドレス: takafumi@yamanashi.ac.jp

FAX: 055-273-6744

既存情報の提供のみを行う機関: 全国の体外照射機器を有する機関

3．資金と利益相反

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。

本研究は、「令和３年度厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）」、課題名「放射線療法の提供体制に資する研究」の支援を受けて実施されます。本学に資金の受け入れはありません。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。